

付 録

明治以降の主な火災

明治 13 年 5 月 15 日	元寺町より出火し、本町、元大工町、元長町、親方町、元寺町、元寺町小路、上鞆師町、鉄砲町、一番町、百石町、下土手町、鍛冶町、新鍛冶町、北川端町、桶屋町にかけて、1,064 戸焼損。死者 3 名
明治 18 年 9 月 12 日	中郡公立中学校より出火し、同校及び東奥義塾全焼
10 月 21 日	和徳町より出火、代官町、茶畑町に延焼し、100 戸焼損
明治 22 年 10 月 25 日	東奥義塾より出火し、2 棟 400 坪全焼
明治 23 年 3 月 4 日	第一大成小学校全焼
明治 25 年 6 月 20 日	市役所、警察署、県尋常中学校焼損
明治 34 年 5 月 1 日	楮町より出火、松森町に延焼し、61 戸焼損
明治 36 年 5 月 8 日	元寺町の旅館より出火し、55 戸焼損
明治 39 年 4 月 21 日	弘前城北の郭の櫓、花火により焼損
5 月 25 日	輔重隊より出火し、大隊本部、1. 2 中隊舎 7 棟、332 坪焼損
8 月 23 日	弘前城西の郭の櫓(埋御門内側)焼損
9 月 28 日	土手町蓬莱橋際より出火し、38 戸焼損
明治 42 年 5 月 2 日	鞆師町より出火、百石町に延焼し、43 戸焼損、死者 3 名
明治 43 年 12 月 7 日	土手町の旅館より出火し、44 戸焼損、死者 1 名
大正 2 年 12 月 4 日	弘前裁判所全焼、4 棟 113 坪焼損
大正 6 年 5 月 18 日	清水村富田より出火、土手町、品川町、新品川町、松森町、楮町、新楮町、豊田村小比内、外崎一円が焼損。全焼 533 戸、半焼 8 戸、死者 1 名、郡役所、清水村役場、第二大成小学校焼損
昭和 2 年 5 月 29 日	北横町遊郭より出火し、和徳町、南横町、萱町、植田町、代官町、茶畑町、和徳町の一部を焼損、全焼 538 戸の外、和徳小学校焼損
昭和 3 年 4 月 18 日	富田町より出火、富田大通、偕行社通、住吉町、中土手町、上土手町、松森町、品川町、新品川町、楮町、代官町、上瓦ヶ町、和徳町、停車場通、豊田村の一部に及び全焼 610 戸、半焼 19 戸、死者 1 名、第一大成小学校、第二大成小学校焼損
11 月 8 日	富田小学校焼損
昭和 5 年 6 月 15 日	時敏小学校焼損
昭和 9 年 5 月 18 日	市立弘前病院焼損、4 棟 400 坪
昭和 22 年 2 月 5 日	紺屋町秩父宮殿下元御仮邸(菊池別邸)全焼、3 棟 1,386 m ² 焼損
昭和 24 年 4 月 14 日	津軽病院全焼、8 棟 5,221 m ² 焼損、死者 5 名
4 月 18 日	弘前税務署(元師団経理部)全焼、3 棟 1,274 m ² 焼損
10 月 12 日	時敏小学校焼損
10 月 23 日	朝陽小学校全焼、塩分町、15 戸焼損
12 月 31 日	弘前裁判所全焼

昭和 27 年 5 月 4 日	土手町繁華街(蓬莱橋東側) 16 戸焼損
12 月 20 日	上白銀町 藤田別邸焼損(1,079 m ²)
昭和 31 年 5 月 21 日	弘前市小比内地区、全焼(住家 10 戸、非住家 17 棟)、半焼(住家 1 戸、非住家 1 棟)
7 月 21 日	第一中学校一部焼損(832 m ²)
昭和 35 年 5 月 13 日	柴田学園全焼、北瓦ヶ町 10 戸焼損(6,280 m ²)
昭和 37 年 1 月 27 日	下白銀町 弘前大学教育学部西校舎焼損(3,098 m ²)
昭和 39 年 4 月 6 日	土手町 Kデパート焼損(1,377 m ²)
昭和 42 年 4 月 17 日	富田町印刷工場全焼(1,075 m ²)
昭和 44 年 1 月 31 日	弘前高等学校焼損(1,130 m ²)
1 月 31 日	津軽病院全焼(4,125 m ²)
昭和 47 年 7 月 20 日	柴田女子高校全焼(2,460 m ²)
昭和 50 年 10 月 12 日	西目屋中学校全焼(1,497 m ²)
昭和 54 年 8 月 21 日	一野渡鷺ノ巣国有林 1,110a 焼損
昭和 59 年 10 月 18 日	相馬村、りんごパック製造工場全焼 1,376 m ² 、損害額 1 億 323 万円
昭和 60 年 6 月 29 日	一野渡鷺ノ巣国有林 620a 焼損
昭和 61 年 2 月 8 日	大森 知的障害者更生施設焼損(145 m ²)、死者 2 名、負傷者 6 名
3 月 28 日	清水二丁目 缶詰工場焼損(1,524 m ²)、損害額 1 億 9,682 万円
平成 8 年 11 月 1 日	碓ヶ関村 旅館 2 棟全焼(1,692 m ²)、死者 1 名、負傷者 2 名、損害額 5,961 万円
平成 13 年 5 月 8 日	消費者金融支店 (Nビル 3 階)、96.30 m ² のうち事務室及び管理室 85.16 m ² 焼損、死者 5 名、負傷者 4 名
平成 16 年 1 月 3 日	大鱈町 住宅 132 m ² 焼損、死者 5 名、負傷者 2 名
1 月 26 日	弘前市国吉 温泉旅館 1,077 m ² 焼損、損害額 1 億 1,059 万円
平成 17 年 9 月 5 日	弘前市 連続 8 件火災(建物 6、車輛 1、その他 1)
12 月 25 日	常盤村 住宅 1 棟全焼(145 m ²)、死者 3 名、負傷者 1 名

明治以降の主な災害（火災を除く）

明治 29 年 7 月 21 日	県下に大雨あり、土渕川氾濫、徒町川端一帯床上浸水
昭和 7 年 8 月 3 日 5 日	津軽地方 30 年来の洪水、岩木川、土渕川氾濫、駒越町、新町、徒町川端町、北横町、品川町被害甚大、床上浸水 41 棟、床下 90 棟、南塘は鏡ヶ池再現
昭和 10 年 8 月 21 日 24 日	豪雨により土渕川氾濫、床上浸水 73 棟、床下浸水 369 棟 平川の氾濫により大鰐町全町浸水、平川鉄橋流失、死者行方不明 25 名、負傷者 181 名
昭和 30 年 7 月 3 日 4 日	津軽地方一帯豪雨となり、各河川が急激に増水し、岩木川氾濫 3 橋梁流失
8 月 20 日	中弘地方を襲った豪雨で、岩木川氾濫、目屋の 4 橋梁流失
昭和 33 年 8 月 11 日 12 日	豪雨により岩木川氾濫、下町を中心に 51 町会 3,037 世帯被害、家屋全壊流失 45 棟、半壊 90 棟、床上浸水 1,435 棟、床下浸水 1,467 棟、死者 3 名、11 橋梁流出、損害合計 13 億 5 千万円
9 月 17 日 18 日	台風 21 号の影響により、土渕川氾濫、唐金橋外 4 橋梁流出、家屋全壊流失 37 棟、半壊 7 棟、床上浸水 570 棟、床下浸水 988 棟
昭和 35 年 8 月 2 日 3 日	津軽地方の豪雨により、平川氾濫、田町、三八町の外、和徳、千年、新和、石川地区被害、全壊流失 3 棟、半壊 6 棟、床上浸水 340 棟、床下浸水 600 棟、死者 3 名、損害合計 3 億 8,222 万円
昭和 50 年 8 月 5 日 6 日	津軽地方を襲った豪雨は、弘前市をはじめ各地で大きな被害、なかでも岩木町百沢で蔵助沢の鉄砲水により死者 22 名、負傷者 45 名と局地災害では、県水害史上最大の被害となった。
8 月 20 日	津軽地方の大雨により、土渕川氾濫、小沢地区から平川合流点に至る 14.8 km の沿岸一帯被害、全壊流失 33 棟、半壊 29 棟、床上浸水 1,403 棟、床下浸水 2,072 棟、損害合計 46 億 6,459 万円

昭和 52 年 8 月 5 日

集中豪雨により土淵川、寺沢川氾濫、特に寺沢川上流の溜池決壊により急激な増水、死者 9 名、負傷者 20 名、人命救助 344 名、全壊流失 12 棟、半壊 76 棟、床上浸水 1,943 棟、床下浸水 2,972 棟、損害合計 71 億 1,234 万円

平成 3 年 9 月 28 日

台風 19 号の暴風により、組合管内で大きな被害を受けた。

		弘前市	大鰐町	藤崎町	岩木町	常盤村	碓ヶ関村	相馬村	西目屋村
人的被害(名)	死者	3			1				
	負傷者	重傷	2	5				1	1
		軽傷	9	25	3	2	6	1	2
	合計	14	30	3	3	6	2	3	1
家屋被害(棟)	全壊	26	18		3	3		1	
	半壊	270	169	71	48	49	17	13	1
	一部損壊	48	668	402	351	210	152	60	44
	合計	5,244	855	473	402	262	169	74	45
損害額(万円)	建物関係	377,380	91,330	41,870	34,560	32,760	13,670	7,350	2,890
	農林関係	2,415,705	609,866	265,371	572,995	47,362	157,030	335,423	71,666
	合計	2,793,085	701,196	307,241	607,555	80,122	170,700	342,773	74,556

平成 9 年 5 月 7 日

発達した低気圧による風雨と目屋ダムの放水(最大放水量 792 m³/秒)

9 日

により組合管内に大きな風雨被害を受けた。被害総額 3,237,640 千円

市町村	被害内容
弘前市	住家－半壊 1 棟、1 部損壊 1 棟、床上浸水 1 棟、床下浸水 3 棟 浸水被害－水田 0.8a、りんご園 173ha、畑 2.5a
岩木町	住家－床下浸水 1 棟、浸水被害－水田 32a 岩木川沿地区 256 戸に避難勧告
相馬村	住家－床上浸水 5 棟、床下浸水 7 棟、浸水被害－水田 20a 紙漉沢、五所地区 39 戸に避難指示
大鰐町	宿川原橋損壊、虹貝地区道路陥没
藤崎町	浸水被害－りんご園 67ha
碓ヶ関村	土砂崩壊、林道決壊
西目屋村	村内電話不通 435 回線

歴代消防長等

(平成25年4月1日現在)

消防長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防長	岩淵 勉	S24. 4. 27		市長兼任
2代	消防司令長	石川 源太	S24. 5. 31	S29. 2. 19	
3代	消防監補	桑田 善太郎	S29. 4. 1	S32. 10. 31	
4代	消防監	上田 勝夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	
5代	〃	伴 一 衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	
6代	〃	桑田 貞一	S39. 8. 18	S50. 9. 30	
7代	消防正監	福井 正男	S50. 10. 1	S55. 9. 30	(55. 4. 1 正監)
8代	〃	工藤 富蔵	S55. 10. 1	S56. 9. 30	
9代	〃	長津 仗	S56. 10. 1	S60. 3. 31	
10代	〃	猪股 清市郎	S60. 4. 1	H元. 3. 31	
11代	〃	中村 昭雄	H元. 4. 1	H 4. 3. 31	
12代	〃	石戸 谷一弘	H 4. 4. 1	H 7. 3. 31	
13代	〃	相馬 達三	H 7. 4. 1	H12. 3. 31	
14代	〃	小山 内司	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
15代	〃	成田 文英	H14. 4. 1	H19. 3. 31	
16代	〃	尾崎 善造	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
17代	〃	齋藤 則明	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
18代	〃	小田 桐伸一	H21. 4. 1	H23. 3. 31	
19代	〃	木村 誠二	H23. 4. 1		

消 防 次 長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	佐井留太郎	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消防司令長	小向清之助	S27. 3. 3	S32. 10. 31	
3代	〃	対馬庄一	S32. 11. 11	S37. 4. 8	
4代	〃	中村忠治	S37. 4. 9	S42. 9. 30	
5代	消防司令	工藤富蔵	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
6代	〃	奈良正美	S43. 10. 1	S44. 9. 27	
7代	〃	工藤富蔵	S44. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	消防司令長	福井正男	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	工藤富蔵	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	桜庭達三	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代		工藤富蔵	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代		宮崎孝司	S55. 10. 1	S59. 3. 31	
13代		竹内 實	S59. 4. 1	S63. 3. 31	
14代		西沢勝三	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
15代		木村 悟	H 2. 4. 1	H 5. 3. 31	
16代		相馬達三	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
17代		田村勝照	H 7. 4. 1	H11. 3. 31	
18代	消防監	佐藤正蔵	H11. 4. 1	H14. 3. 31	
19代	〃	猪股進三	H14. 4. 1	H16. 3. 31	(15. 4. 1 正監)
20代	〃	笹田将良	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
21代	〃	斎藤伸夫	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
22代	〃	小田桐伸一	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
23代	〃	秋元 裕	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
24代	〃	木村誠二	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
25代	〃	佐藤健治	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
26代	〃	下山俊光	H24. 4. 1		

弘前消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	小向清之助	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消防監補	桑田善太郎	S32. 5. 1	S32. 10. 31	消防長兼任
3代	消防監	上田勝夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	〃
4代	〃	伴一衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	〃
5代	〃	桑田貞一	S39. 8. 18	S42. 9. 30	〃
6代	消防司令長	中村忠治	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
7代	〃	福井正男	S43. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	〃	工藤富蔵	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	白取嘉四雄	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	工藤富蔵	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代	〃	白取嘉四雄	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代	〃	建部清五郎	S55. 10. 1	S63. 3. 31	
13代	〃	工藤嘉久	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
14代	〃	鈴木督朗	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	
15代	〃	佐藤正蔵	H 4. 4. 1	H10. 3. 31	
16代	〃	斎藤昭雄	H10. 4. 1	H14. 3. 31	
17代	消防監	笹田将良	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
18代	〃	斎藤伸夫	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
19代	〃	工藤治	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
20代	消防司令長	長谷川芳範	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
21代	消防監	成田裕太郎	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
22代	〃	佐藤健治	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
23代	〃	久保豊	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
24代	〃	福士文敏	H24. 4. 1		

東消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	白取嘉四雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
2代	〃	建部清五郎	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
3代	〃	土岐春雄	S55. 10. 1	S58. 3. 31	
4代	〃	工藤嘉久	S58. 4. 1	S63. 3. 31	
5代	〃	鈴木督朗	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
6代	〃	赤石光雄	H 2. 4. 1	H 3. 3. 31	
7代	〃	小山亮	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	
8代	〃	山田俊昭	H 4. 4. 1	H 8. 3. 31	
9代	〃	斎藤昭雄	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
10代	〃	佐藤正蔵	H10. 4. 1	H11. 3. 31	
11代	〃	小山内国晴	H11. 4. 1	H12. 3. 31	
12代	〃	山本正弘	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
13代	〃	猪股進三	H13. 4. 1	H14. 3. 31	
14代	〃	斎藤伸夫	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
15代	消防監	工藤昇	H16. 4. 1	H20. 3. 31	(18. 4. 1 監)
16代	消防司令長	成田裕太郎	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
17代	〃	佐藤健治	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
18代	〃	成田康晴	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
19代	消防監	福士文敏	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
20代	消防司令長	三上吾郎	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
21代	消防監	工藤弥司広	H25. 4. 1		